

令和3年度第1回酒田市総合教育会議

日時：令和3年7月5日（月）

午後1時30分～午後3時30分

場所：酒田市役所3階 第一委員会室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 協 議

(1) 本市の教育を取り巻く諸課題について

・これからの学校教育について

(2) その他

4 閉 会

『理想を失わない現実主義者にならないといけないんです。

理想のない現実主義者ならいくらでもいるんですよ。』

宮崎 駿

スタジオジブリ出版部 「熱風」より

学力格差は、学校の問題である。その学校は、教育の一部である。そして教育は、社会の一部である。それゆえ、学力格差の問題を考えるためには、そもそも社会というものをどう見るか、**どのような社会を私たちが望ましいと見るのか、といった問いに思いをいたす必要がある。**

私たちが目指す共生とは、以下のように定義される。共生とは、「民族」、言語、宗教、国籍、地域、ジェンダー、セクシュアリティ、世代、病気・障害等をふくむ、さまざまな違いを有する人々が、それぞれの文化やアイデンティティの多元性を互いに認め合い、対等な関係を築きながら、ともに「生きること」を指す。

このような状態が実現し得る社会が**共生社会**である。**それはまったくの理想であり、到底実現不可能だ**と思う人もいるかもしれない。たしかに世界の現状を見ると、各地での戦争や紛争……うんざりするほどである。

しかしながら、そこで立ち止まったり、思考停止に陥ったりしている場合ではない。現実の社会はそこにあり、人びとは毎日を精一杯生きており、そして新しい世代が生を享け、日々成長している。

教育に携わる私たちの責任は、こうした現代の社会状況のもとで、これまで以上に重大なものとなっている。

共生社会のイメージ

Aはマジョリティ、Bはマイノリティ

$$A + B \rightarrow A' + B' + \alpha$$

AとBが出会う。

相互作用が始まる。AもBも変わる。

そして、新しい価値なり制度なりが生まれる。

これまでは

- $A + B \rightarrow A$

同化主義 「郷に入れば郷に従え」

- $A + B \rightarrow A + B$

統合主義 or 分離主義(これまでの日本)

教育目標

学び合い ともに生きる

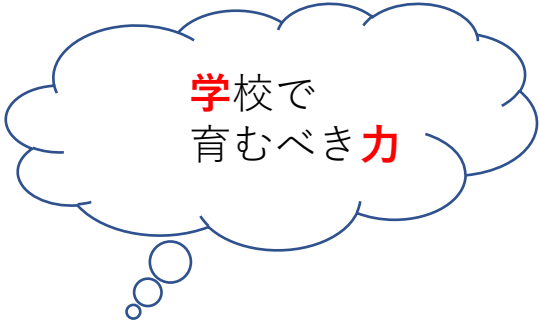
公益のまち酒田の人づくり

目指す人間像

自ら学び、考え、
時代の変化に対応できるたくましい人

自分と他の人を大切にし、
多様性を認め支え合う人

ふるさとの自然・歴史・文化を愛し、
公益の心でこれからの社会を担う人



学校で
育むべき力

教育は・・・（本質）

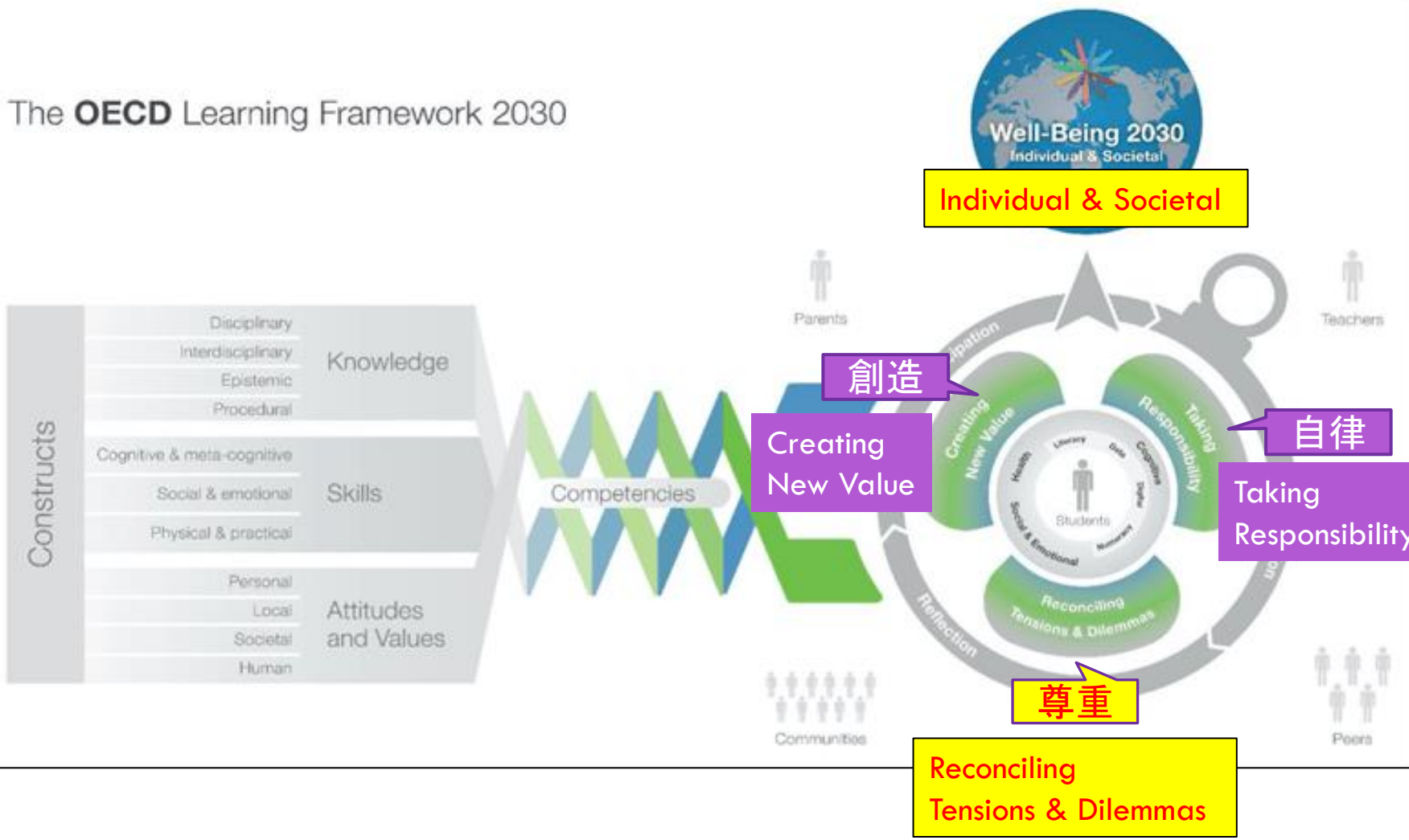
すべての子どもに「自由の相互承認」の
感度を育むことを土台に、

すべての子どもが「自由」に生きられる
ための“力”を育むためにある。

→ 市民社会を創造する担い手

苦野一徳 「『学校』をつくり直す」より

The OECD Learning Framework 2030



「よい社会」の根拠は「一般意思」にあり

一般意思とは

全体意思（個別意思の総和）から
「衝突し合う私的な利益」を差し引いて、
みんなの利益になるものとして
見出された合意のこと

ジャン＝ジャック・ルソー「社会契約論」より

Q. あなた自身について

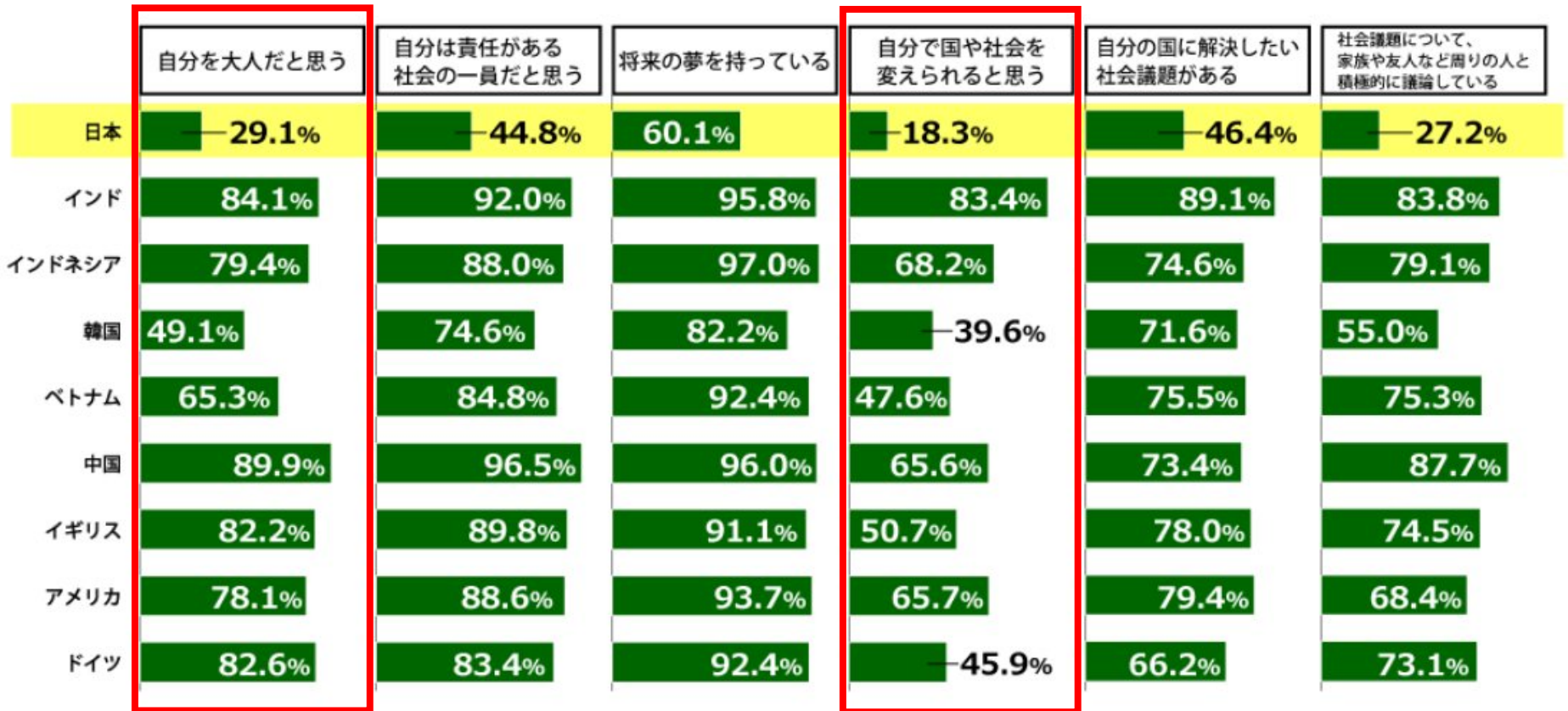
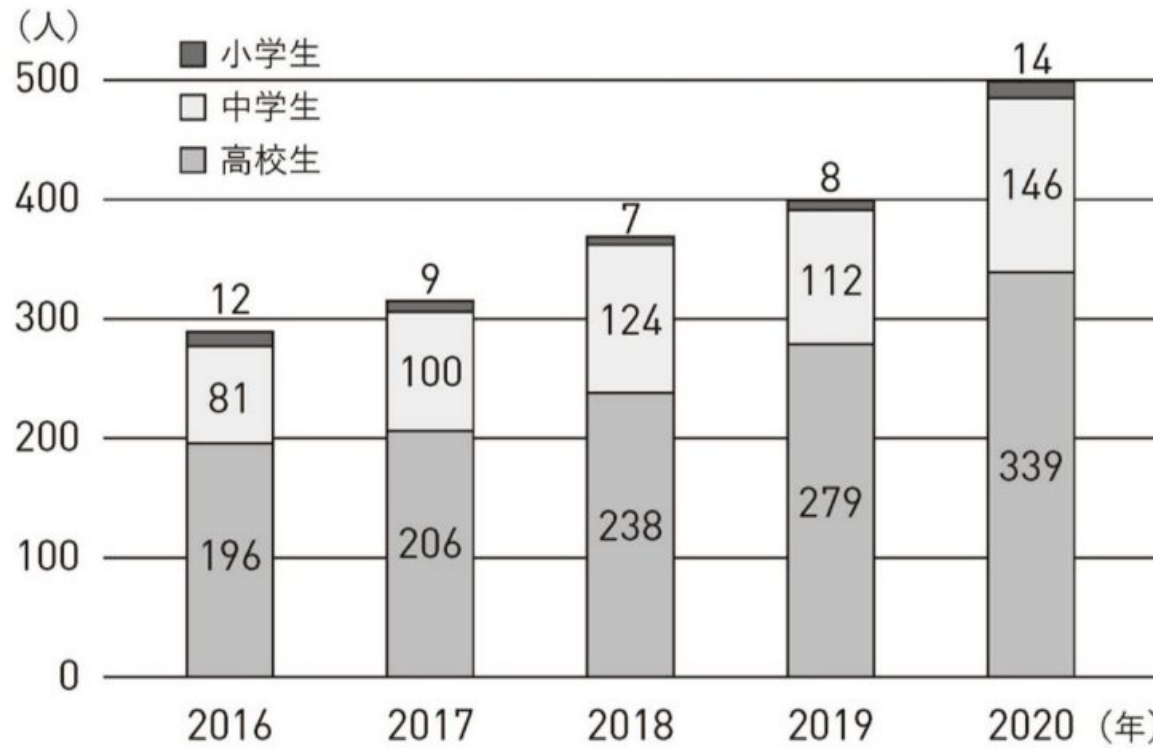
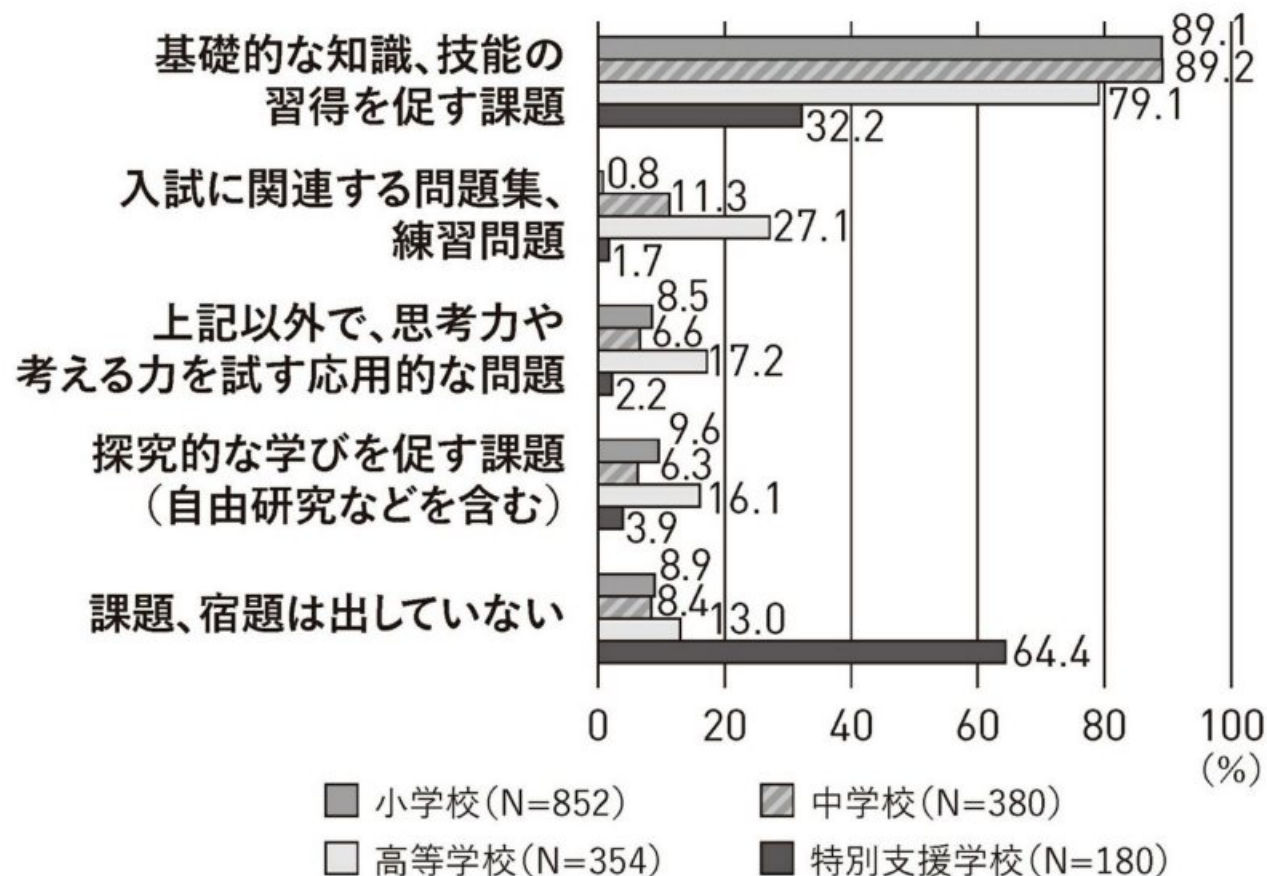


図1-13 児童生徒の自殺者数の推移



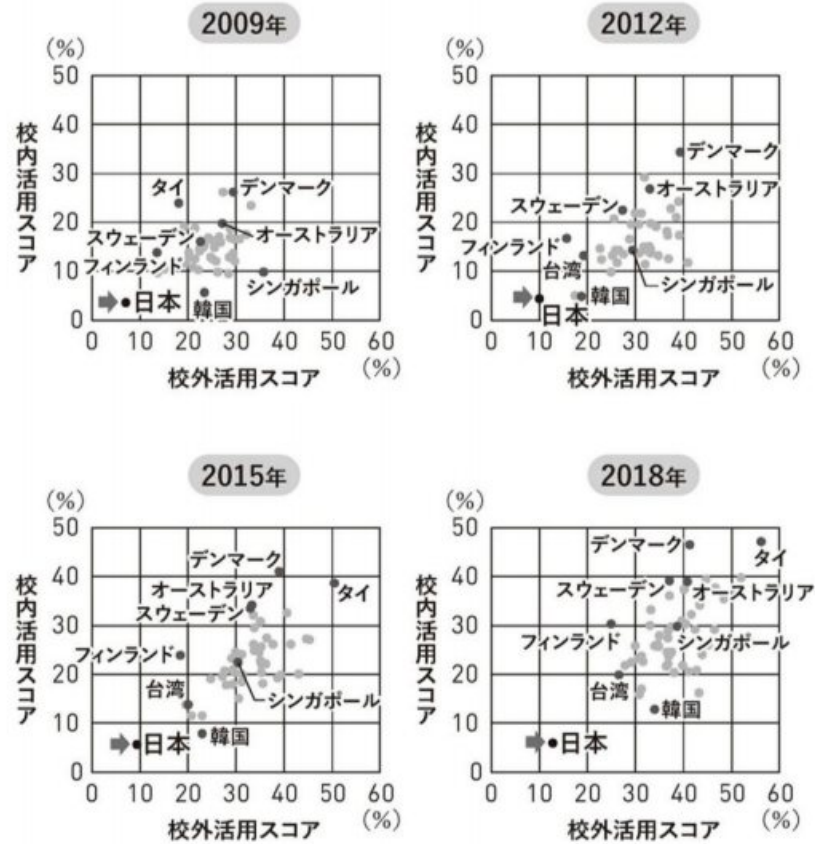
出所)文科省「令和2年児童生徒の自殺者数に関する基礎資料集」(令和3年3月26日更新版)をもとに作成

図3-1 2020年3月の休校中(春休みを含む)の
学習課題(宿題)(複数選択可)



出所)妹尾昌俊「学校再開または休校に関する緊急調査」

図4-2 校内外の学習でのICTの活用度の推移(PISA2009
~2018)



注) 項目回答値(0~4で頻度を表わす)の単純合計の平均を求め、スコア上限値に対する比率を国別にプロットしている。

出所) 豊福晋平氏提供資料ならびに坂本旬他(2020)『デジタル・シティズンシップ』
大月書店

学習する学校

子ども・教員・親・地域で未来の学びを創造する

Schools That Learn

A Fifth Discipline Fieldbook for Educators, Parents, and Everyone Who Cares About Education

ピーター・M・センゲ

ネルダ・キャンプロン・マックアイブ ケイモシー・ホルネス ブライアン・スミス ジョニス・ダットン アート・クライナー

リヒテルズ直子訳



学校と社会がつながれば、
「学び」は根本から変わる

自立的な学習者を育てる教育、創造力と問題解決力の教育、
それぞれの学習スタイルに合った教育、グローバル市民の教育…

世界200万部突破「学習する組織」著者ら67人の専門家による
新時代の「教育改革のバイブル」、遂に邦訳

東洋館出版

なぜ、人間ではなく
教育システムの方を

「障害」と呼ばないのか

みんな同じことを、同じペースで
同質性の高い学級の中で、
教科ごとの出来合いの答えを、
一斉に勉強させる

ピークアウト

システム（構造）が原因

→ できるところから

改善を！

編著 加藤忠相・漫画 ひらまつおさむ
Tadasuke Kato Osamu Hiramatsu

世界が注目する 日本の介護

あおいけあで見つけた
じいちゃん・ばあちゃんとの向き合い方



「こちゃませ」が当たり前

「わかる」

すなわち分断から始まる共生なんて

あるのでしょうか？



Kazuhiro Suzuki @k_suzuki_9415 · 4月13日

素晴らしいなあ。ぜひ訪れてみたい。→ 公立初「イエナプラン教育校」に移住者も集う訳 福山市立常石小「異年齢集団教育」の成果 | 東洋経済 education×ICT toyokeizai.net/articles/-/416... @Toyokeizaiより



公立初「イエナプラン教育校」に移住者も集う訳 | 東洋経済education×I...
ドイツで生まれ、オランダで普及した「イエナプラン」。2019年に
は、日本でも初のイエナプランスクール認定校として私立の大日向小...
toyokeizai.net

- ・ 大日向小学校（2019年開校 日本初イエナプラン認定校）
- ・ 軽井沢風越学園（2020年開校）
- ・ 新渡戸文化学園（教育シンボルとしてHappiness Creator）
- ・ 伊那市立伊那小学校（60年前から「探究（総合）」が中核）
- ・ 白川村立白川郷学園（2011年小中一貫教育→2017年義務教育学校）

みんな一緒

それぞれ一人ひとり

一斉授業

ゆるやかな
個別化 + 協同化 + 探究化

正解

納得解

同年齢集団

異年齢集団

与えられた時間割

自分で決めた時間割

与えられたルール

自分たちでつくるルール

結果を評価→評定

プロセスを評価

ストレス・不安な環境

安心できる環境(心理的安全)

大前提 「信頼と承認の空間」

「心の安全基地」

「あれしなさい。これしなさい。
あれするな。これするな。」ではなく、

「信頼して、任せて、待って、支える」

挑戦(行動)した結果

→ 得られるものは

成功(成果) と 種

「安心できる環境」をつくることができる

「3つの言葉がけ」

・どうしたの？

・どうしたい？

（本当にそれでいいの？）

・手伝えることある？

ほめる ≠ みとめる

ほめる → 価値 を ほめる

認める → 存在 を 認める

価値がなければほめられない
(評価も同じ)

小中一貫教育

令和4年度から
すべての小・中学校で

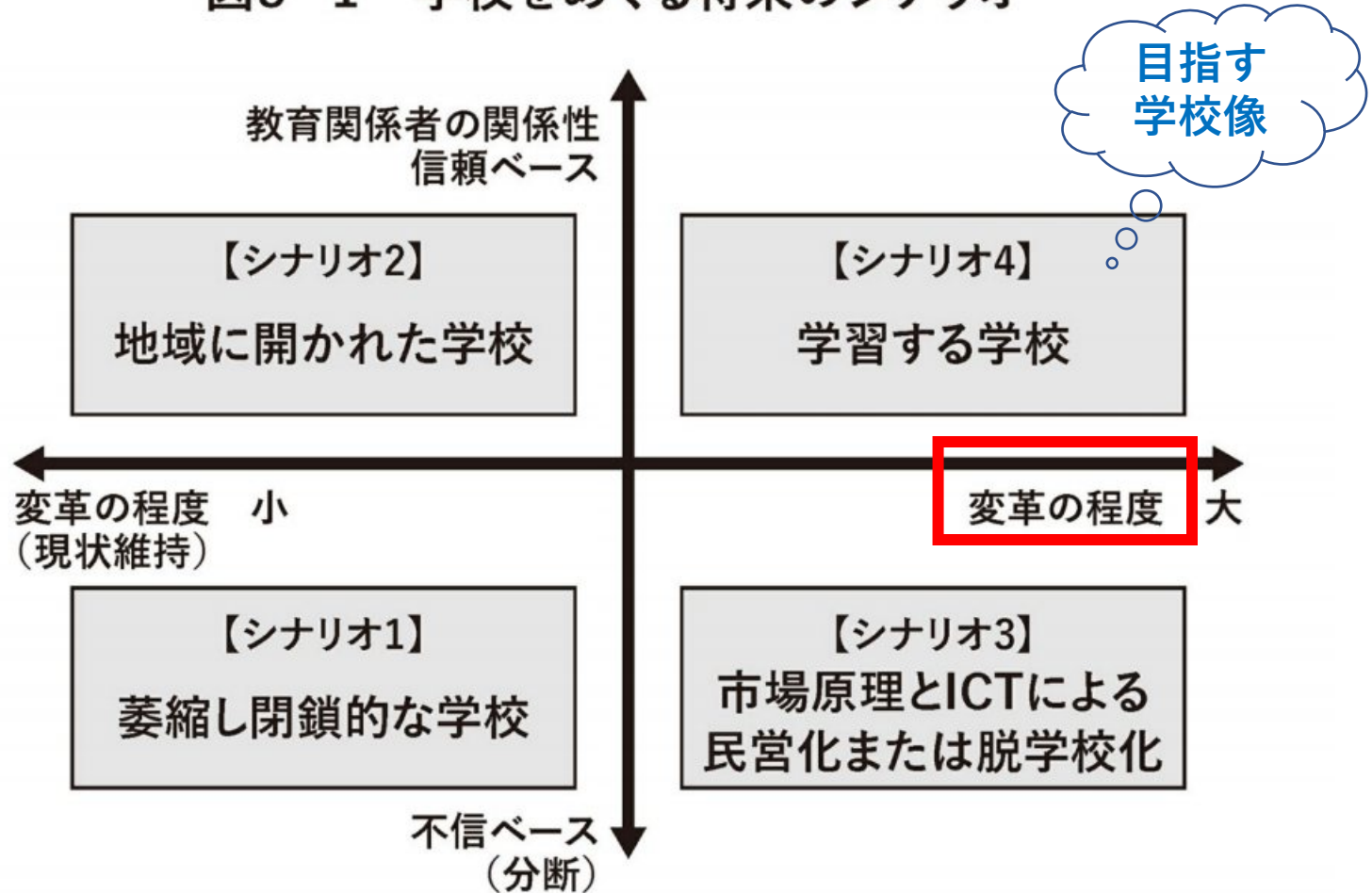
課題解決のための
手段のひとつとして

- 目指す子ども像の共有
- 系統性・一貫性のある義務教育 **9年間**の教育課程（学力保障）

安心できる環境（心理的安全性）づくり

学びの個別化、
ゆるやかな協同化、探究化が融合した授業

図5-1 学校をめぐる将来のシナリオ



出所) OECD (2004) を参考に筆者作成

- 少子化が進む中、より最適な教育環境は
(学区再編、学校統合、義務教育学校など)
- 「学習する学校」とするには
より、地域に開かれ 変化に積極的な学校
(コミュニティスクール、部活動改革など)
- 一人ひとりの個性をより大切にするには
(学びの個別・協同・探究化の融合、独自の学力調査など)

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2214/gakutyoubu/20150605.html>

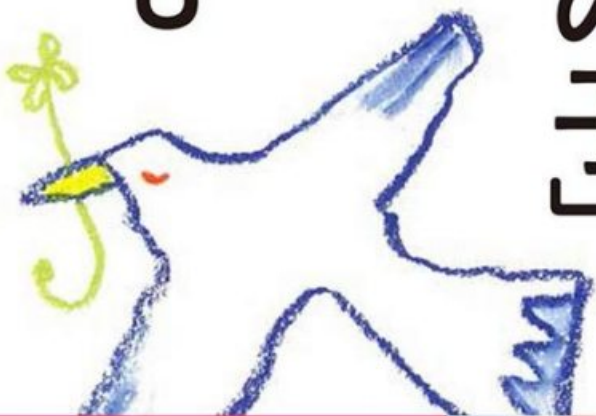
「ふつうの子」

なんて、

どこにも

いない

木村泰子
Yasuko Kimura



「発達障害」「不登校」
「問題児」という
レッテルは、もういらぬ。



映画「みんなの学校」で話題！大空小学校初代校長が伝える子育ての本質

家の光協会

最新の脳研究でわかった！

自律する
子の育て方

Yuichi Kudo Mizuto Aoto
工藤勇一 青砥瑞人

自己決定
する力が
伸びる！



この
言葉がけで
キーワードは
心理的安全性とメタ認知

UCLA卒の神経学者

麹町中学の元・校長
が独自研究でつぎとめた！

SB新書

デンマーク サッカー協会 少年指導の10か条

- ①子どもたちはあなたのモノではない。
- ②子どもたちはサッカーに夢中だ。
- ③子どもたちはあなたとともにサッカー人生を歩んでいる。
- ④子どもたちから求められることはあってもあなたから求めてはいけない。
- ⑤あなたの欲望を子どもたちを介して満たしてはならない。
- ⑥アドバイスはしてもあなたの考えを押し付けてはいけない。
- ⑦子どもの体を守ること。
しかし子どもたちの魂まで踏み込んではいけない。
- ⑧コーチは子どもの心になること。
しかし子どもたちに大人のサッカーをさせてはいけない。
- ⑨コーチが子どもたちのサッカー人生をサポートすることは大切だ。
しかし、自分で考えさせることが必要だ。
- ⑩コーチは子どもを教え導くことはできる。
しかし、勝つことが大切か否かを決めるのは子どもたち自身だ。